

グリーンアルファ

令和2年7月1日発行
第121号



トラスト11号地 (黒浜沼)

トラスト4号地 (飯能河原周辺河岸緑地)



多面的に考えること〈森林の多面的機能〉

いまから20年ほど前、林野庁は森林・林業政策を大きく転換させました。すなわち、森林整備の第一目的は林業の振興であるとした「林業基本法」を改定し、森林整備・管理の目的は「森林の多面的機能」の持続的発揮であるとする「森林・林業基本法」を制定しました（2001年）。「森林の多面的機能」には木材生産、水源涵養、国土保全などの伝統的な森林の機能に加え、生物多様性保全機能や地球温暖化防止機能、文化機能なども含まれており、この改定によってその後の日本の森林管理は林業という狭い立場で考えるのではなく、社会全体の立場で保全・管理し、多面的に活用していくことになりました。国有林では保護林制度に加えて「緑の回廊」制度が始まり、表面的ではありますが温暖化防止のための森林吸収源対策が採り上げられました。

一方国連ではその前年に発展途上国の貧困や疾病を改善するためのMDGs（ミレニアム開発目標、2000年）が採択されていました。また2004年には生態系と人類との関係を示す「生態系サービス」の概念と供給サービス、調節サービス、文化サービス等その内容を整理したミレニアム生態系評価が発表されましたが、それは生態系を多面的にとらえて保護し、活用していくものと言え

るでしょう。しかし前者に関しては、その後の地球環境が地球の持続性の限界（プラネタリー・バウンダリー：惑星の境界）に迫っている事実のほか、人類社会が国際テロや難民問題、さらにはパンデミックに見舞われたことを踏まえ、2015年に先進国を含む全世界の全セクターが総合的に問題解決に取り組むSDGs（持続可能な開発目標）が再び国連で採択されました。現代社会では人類の営みを多面的にとらえるこの考え方が必要だったことは、新型コロナウイルス感染防止に世界中が躍起となっていることで分かると思います。

SDGsには「海の豊かさを守ろう」という目標とともに15番目の目標として「陸の豊かさも守ろう」が掲げられています。その中には森林生態系の保全だけでなく、当然のことながら里山や里地、湿地の生態系の保全も含まれています。さらにそれらを持続的に活用していくことも明確に掲げられています。トラスト運動はその重要な一翼を担っていると思います。さいたま緑のトラスト協会の活動に関わられている皆様、支援して頂いている皆様に感謝いたします。

公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会
理事長 太田 猛彦

イベントのお知らせ

夏休みトンボ観察会

8月15日(土) 9時30分～12時

開催場所 連田市環境学習館 (藍田市大字黒浜 1061)
☎048-764-1850

協会員 無料 一般 200円 [20人先着順 締切8/13日]



▶黒浜沼とその周辺は、34種類のトンボが確認できるトンボの宝庫です。小さなアジイトトンボから、大型のウチワヤンマまで様々なトンボを観察することができます。沼周辺を散策しながらトンボを探してみませんか。散策の後は、環境学習館にて、採取したトンボや、水辺の環境についてのお話があります。子どもから大人まで楽しめる観察会です。夏休みの自由研究にもおすすめです。

【対象】対象年齢なし 小学生以下は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】

虫取り網、図鑑などの観察用具や筆記用具、飲み物、帽子、雨具、長袖、長ズボン、活動しやすい服装、靴でご参加ください。

【申込】トラス協会事務局まで、ホームページまたは、お電話にてお申し込みください。

申し込みはこちら▶



各イベント等の詳しい説明は、ホームページをご覧ください。

緑のボランティアセミナー 参加者募集

緑のトラスト運動に必要な知識や、技能を得るための研修を行います。これからボランティアスタッフとして活動してみたい方はもちろん、既に活動中の方のご参加もお待ちしております。

セミナーの特色

- ◆ 県内のトラスト保全地をフィールドにした実習
座学のみでなく、フィールド実習の機会を多く取り入れた研修内容で、より実践的な学びにつながります。
- ◆ 保全活動経験が豊富な講師陣
現場の第一線で活躍している講師陣が、「目からウロコ」の研修を実践。研究者による講義もあります。
- ◆ 野外活動の基礎力
野外活動におけるリスクを洗い出し、その対策をシミュレートし、リスク対応を学びます。
また、日常生活から災害時などにも役立つ、応急手当、AEDの使い方を習得します。

募集要項

対象：18歳以上
セミナー修了後にボランティアスタッフとして協会の活動に参加できる方
日程：9月5日(土)～11月14日(土)の期間のうち6日間
修了認定基準：原則として必修科目を含め、全課程を受講すること
定員：30人(申込順)
受講料：一般 7,500円(会費1年分、保険料を含む) / 協会員 6,000円
申込：電話または協会ホームページ(<http://saltama-greenerytrust.com/>)より申し込み
締切：8月28日(金)



研修	日時	開催場所
1	9/5(土) 9:25～15:20	埼玉会館(さいたま市浦和区)
2	9/19(土) 9:15～15:35	トラスト9号地(狭山市)
3	10/3(土) 9:15～15:40	トラスト8号地(北本市)
4	10/17(土) 9:30～15:40	埼玉教育会館(さいたま市浦和区)
5	10/31(土) 10:00～16:00	トラスト3号地 雨天時:国立女性教育会館(嵐山側)
6	11/14(土) 9:30～15:20	埼玉会館(さいたま市浦和区)

第6回の研修は、会員ならびに会員関係者の方ならご参加いただけます。
15:30～会員交流会を開催いたします。是非ご参加ください。

自然体験活動指導者(NEALリーダー)の資格を取得できます



体験の機会と場をつくる
魅力的な感動のあるプログラムをつくる
楽しく安全に活動を指導する
それが、自然体験活動指導者です

自然体験活動部会では、自然体験活動に関する指導者の養成を行っています。養成された指導者は「自然体験活動指導者(NEAL:ニール)」として全国体験活動指導者認定委員会から資格認定されます。

※ NEALリーダー登録希望者は、登録費として別途5,000円(学生3,000円)が必要です。
※ NEALリーダーは永年登録です。(更新はありません)
詳しくは、全国体験活動指導者認定委員会 自然体験活動部会のホームページをご覧ください。
<http://neal.gr.jp/>



トラスト保全
4号地



保全地紀行 夏 飯能河原周辺河岸緑地

飯能市の自然は面白い!!

自然観察会の様子
(宝石探検隊)

カワエビ

カワセミ

4号地
ボランティアスタッフ代表
大石 章

緑のトラスト保全第4号地「飯能河原周辺河岸緑地」は、観光地・飯能河原の下流部の兩岸2、3ヘクタールの緑地です。
夏は子どもも安全に川遊びができる河原があり、大きなコイがいたり、川岸のやぶを網ですくうと小さなヌカエビや水生昆虫が観察できるでしょう。川の上を飛んでいるのは、水辺の宝石カワセミやキセキレイだったりします。最近、地中海・アラビア料理のレストランもできました。
しかし、昨年の台風被害の復旧や川沿いに遊歩道をつくる工事が始まっていますので、一部入れない場所もあります。1年後には、より川遊びが楽しめるようになっていくと思いますので、お楽しみに。

トラスト 昆虫 2

チョウ目シジミチョウ科

ミドリシジミ (Neozephyrus japonicus)



塘 久夫

5号地ボランティアスタッフ。小さい時から昆虫大好きで野山を駆け回っていました。今は小さい子供たちと一緒にトラスト地で昆虫を追いかけしています。

ミドリシジミは「埼玉県の蝶」です。県のシンボルで県内全域で見られますが、山地や丘陵では数が少なく、県東部の低地帯で多く見られます。しかし本物のミドリシジミが飛び回る姿を見たことがある人は案外少ないかもしれません。なぜならこのチョウが飛ぶのは梅雨時の夕方だけ。それもハンノキ林の混じる雑木林の回りだけでしか見られないからです。

翅(ハネ)を広げると4センチほどの大型のシジミチョウで翅の色はオスが金色を帯びた緑色、メスは茶色一色のものや青やオレンジの斑紋があるものがあります。梅雨の夕晴れの空を背景に林の回りをキラキラと飛び回るさまは「宝石箱をひっくり返したような」と形容されるほど美しい光景です。皆さんも是非この素晴らしい乱舞を見に、梅雨の夕暮れ時にハンノキの林を訪れてみて下さい。

(5号地ボランティアスタッフ 塘 久夫)



事務局のご紹介



三好 書記

早いもので、今年で10年目になります。保全活動や広報で、皆様のご意見をいただきながら、運営するまで頑張ります。趣味は、ゴルフと家の掃除です。

榎本 事務局長

週に2日、事務局で働いています。実は一番の古株です。昔のことを知りたいときは、私に連絡ください(^^)!

今年は、新型コロナウイルスの影響で普段の生活やさまざまな社会活動の延期・中止・自粛と大変なスタートになりましたが、事務局一同皆様が活動しやすいように努めてまいります。



柳田 事務局長

3月に県庁を定年退職した後、引き続き県に再任用となりみどり自然課付きの派遣職員としてお世話になっています。県庁職員生活36年間に経験したことのない「自然課全」という新たな職務に深い関心を持ち、大いなるやりがいを感じています。

野口 書記

4月より勤務しております野口 武 (65) です。埼玉生まれの埼玉育ちです。酒類企業で営業、海外レストラン、グループ外食の仕事をしておりました。どうぞ、よろしくお願ひします。

石川 事務局長

主な担当は、経理関係です。今年で10年目になります。自然が大好きなアウトドア派で、6年前から山ガール?です。皆様からの貴重なご寄付や会費が上手く活かせるように、活動を支えていきたいです。

公益財団法人さいたま緑のトラスト協会 役員/評議員の改選

【役員名簿】

役名	氏名	所属等
理事長	太田 猛彦	東京大学 名誉教授
副理事長	牧野 彰吾	元浦和第一女子高等学校 校長
常務理事	梶間幹一郎	協会ボランティアスタッフ
理事	大石 章	NPO法人天鏡山・多摩圭山の自然を守る会 副代表
	加倉井輪子	協会ボランティアスタッフ
	小池 要子	埼玉県 環境部長
	小峯 昇	NPO法人自然観察指導員 埼玉代表理事
	依藤 達哉	株式会社埼玉新聞社 編集委員
	前田 博之	公益財団法人埼玉県生態系保護協会 事務局長
監事	安井 敏晃	飯能市 林政アドバイザー
	松村 一郎	公益社団法人埼玉県緑化推進委員会 代表理事
	渡邉 進	一般社団法人埼玉県造園業協会会長

選任：前理事 毛塚 宏、山田 泰章
前監事 古屋 宏樹

【評議員名簿】

氏名	所属等
井上 義夫	埼玉県信用金庫理事浦和支店長
八木橋孝雄	協会ボランティアスタッフ
加藤 和徳	株式会社埼玉りそな銀行県庁支店長
並木 孝行	一般社団法人埼玉県法人会連合会専務理事
武藤 彰	一般社団法人埼玉県商工会議所連合会専務理事
齋藤 健一	ボーイスカウト埼玉県連盟副理事長
末柄 勝朗	公益財団法人埼玉県公園緑地協会専務理事
鈴木 孝雄	協会ボランティアスタッフ
関谷 宏之	株式会社武蔵野銀行 公共法人担当部長兼県庁前支店長
中渡 広子	一般社団法人ガールスカウト埼玉県連盟副連盟長
佐藤 道明	一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会専務理事
平本 一郎	株式会社テレビ埼玉代表取締役会長
岩田 英久	埼玉県商工会連合会専務理事

選任：前評議員 大石 章、君島 亮徳、梶井 敏夫、長坂 道子、永田 信雄、真砂 和敏、茂木 皇治



さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者
(10万円以上、令和2年2月から5月)

株式会社 ショーモン
株式会社 福田工業
株式会社 昭和技研工業
株式会社 浜屋
公益社団法人 春日部法人会
一般社団法人 埼玉県親友会
一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会

株式会社 伊藤園
株式会社 キャステック
大熊 泰推
SAIGENグループ
他匿名希望1個人

【敬称略】



さいたま緑のトラスト協会への大口寄附者
(10万円以上、令和2年3月から5月)

匿名希望1法人

【敬称略】



新しく会員になられた方々
(令和2年3月から5月)

【個人】6人(うち永年1人)

【敬称略】

【家族】2家族(7人)

【敬称略】

<会員数(5月末現在)>1,405人・団体



ドンクルマヤ

公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内
電話) 048(824)3661 ファックス) 048(832)0292
ホームページ) <http://www.saitama-greenerytrust.com>
メール) main@saitama-greenerytrust.com
当協会に寄附金を出された方については、税務控除の特典を受けられます。
詳しくはHP又は税務署へお尋ねください。

トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。

●会費年額

個人	大人 1人	1,500円
	小中高生 1人	1,000円
	永年(一括入) 1人	15,000円
家族	1家族	3,000円
法人	10	10,000円

